

令和6年6月20日  
京都市文化市民局  
担当：文化芸術都市推進室  
文化財保護課  
電話：075-222-3130

令和6年度京都市考古資料館前期特別展示

# ファッションの考古学

## ーモード・アクセサリー・メイクアップー

京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所では、特別展示「ファッションの考古学ーモード・アクセサリー・メイクアップー」を開催します。

寒暖の気候から身体を守るために発明された衣服は、やがて自然環境のみならず性別・年齢・身分・職業などを示す社会的な役割を持ち、さらには個人の好みがあわさり様々に展開してきました。時代によって移り変わる「ファッション」は、その当時の社会を反映する歴史性の高いものです。今展示では、モード（衣服）、アクセサリー（装飾品）、メイクアップ（化粧）の各要素から、「ファッション」の歴史を紹介します。

皆様の多数の御来館をお待ちしています。

- 1 日 時** 令和6年7月13日（土）～11月24日（日）  
開館時間：午前9時～午後5時（※入館は午後4時30分まで）  
休館日：月曜日（祝日の場合は開館、翌平日が休館）
- 2 場 所** 京都市考古資料館 1階特別展示コーナー・階段下展示ケース  
（〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1）  
※ 市バス「今出川大宮」下車 すぐ  
※ 地下鉄烏丸線「今出川駅」下車 徒歩15分
- 3 内 容** 縄文時代から江戸時代に至る「ファッション」に関する出土遺物・参考画像・解説パネル等を、京都市内出土資料を交えながら展示する。  
【遺物・パネル】
  - ・縄文時代から古墳時代の「ファッション」に関する出土資料  
耳栓、土玉、勾玉、ガラス玉、壺、耳環など
  - ・各時代の「ファッション」に関する出土資料・参考画像  
帯飾り、草履、指輪、鏡など
  - ・出土遺物・画像を参考にした復元衣装  
あんぎん編み衣装、復元伎楽衣装、復元舞楽衣装
- 4 入館料** 無料

5 主 催 京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所

6 後 援 歴史街道推進協議会

7 問合せ先 京都市考古資料館  
電 話：075-432-3245  
FAX：075-431-3307